

Constellation of stars news

「煌星」

きらぼし／ほしのきらめき

MORISEA SAID

去年の夏、「夢見る小学校」というドキュメンタリー映画があると聞いて絶対見ようと思っていましたが公開期間が短すぎて見る事ができず1年が経ちました。9月にfacebookで1日限定公開があると知り、しかも監督のトークセッション付きということで遠出をして見てきました。もちろん、この映画も期待通りで良かったのですがその前に宣伝でやっていた保育園の話にドキュンと胸を打たれましたので紹介します。

～ドキュメンタリー映画「いただきます」みそをつくるこどもたちより～福岡市 高取保育園。

「そこには、まるでタイムトリップしたような懐かしい日本の子育てがありました。

素足で駆け回り、竹馬で遊ぶ。真冬でも、薄着、素足で風邪を引かない。自分たちが飲むみそ汁のみそを毎月100キロずつ仕込む。給食は、医食同源に基づいた、玄米、みそ汁、旬の惣菜。和食が苦手だと思われる現代っ子ですが、ここでは毎日完食です。」

みそを自分たちでつくるこどもたちの生き生きとした姿に感動しました(宣伝で見ただけですが笑)。みそ作りいいな～。アカデミーでもやってみたいな～。児童生徒、スタッフ、保護者の皆さまも巻き込みながらワイワイガヤガヤ作りたいな～。そんなことをぼちぼち考えています。

月間スケジュール (10/15～12/2)

日	月	火	水	木	金	土
10/15	16 煌星8号発行	17 体験入学 1日目	18 体験入学 2日目	19 体験入学 3日目	20 体験入学 4日目	21
22	23	24	25	26	27	28 保護者会 10:00～
29	30	31 ハロウィン 仮装大会	11/1	2	3 文化の日	4
SAAB 準備期間 (11/10 まで)						
5	6	7	8	9	10	11
SAAB 準備期間【特別時間割にて進行】						SAAB
12	13	14	15	16	17	18
19	20 煌星9号発行	21	22	23 勤労感謝の日	24	25
26	27	28	29	30	12/1	2

※対話の時間(SHR) 9:15～9:25 ※1限～3限 9:30～12:20 ※昼休み 12:20～13:00

※4限～5限 13:00～14:50 ※清掃 14:50～15:05 ※振返の時間(SHR) 15:05～15:15

10月8日(日)体育祭ご報告

秋の涼しさを感じる丁度よい気候の中、アカデミー生として初めて星槎中学校の体育祭に参加してきました。

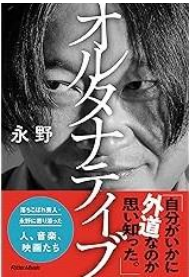


今回はお手伝いスタッフとしての参加がメインでしたが、アカデミー生が参加できる枠を設けていただき、希望者のみにはなりますが競技も楽しむことができました。備品を出したり、写真をとったり、応援したり、時々遊んだり(笑)・・・あっという間に1日が過ぎました。一生懸命朝から参加して、アカデミー生としての役割をきちんと果たすことができました。体育祭というと運動が好きではない児童生徒にとってはネガティブなイメージがあるかもしれませんがそれぞれの個性、ペースに配慮した心温まる体育祭でした。来年はもっとアカデミー生も競技に参加できるようになるといいなと思います。

(写真は近日中にクラスルームにあげます。)

特集：STAFF 一押し BOOK

読書の秋です。今月はアカデミースタッフから、皆さんへお勧めの一冊を紹介します！

ありとあらゆるジャンルから、「今こそこの一冊」を紹介してもらいました。

STAFF 名	一押し BOOK
モリシー 	『オルタナティブ』永野 (2023) 単に永野 LOVE なので紹介します。オルタナティブとは「既存・主流のものに代わる何か」という意味です。この本では落ちこぼれ芸人永野が通ってきた「人、音楽、映画」が語られており、それらをオルタナティブと読んでいます。実は自分もそのオルタナを通してきており、まさに共感の世界がありました。今では「永野大先生」と心の中で呼ばせていただいています。気になる方はまずチャンネル登録から！
アイちゃん 	『セロ弾きのゴーシュ』宮沢賢治 (1934) 宮沢賢治の代表作の1つで有名な作品なので、絵本で読んだことがある方や国語の教科書で読んだという方もいるかもしれません。物語の教訓としては、自分の才能を信じてそれを活かすために努力を惜しまないことの大切さや他人のアドバイスに耳を傾けることの大切さと言われることが多いようですが、思いがけない出会いが結果として良いことにつながる偶然性みたいなところが私は好きです。題名は聞いたことはあるけれどまだ読んでいないという方は是非読んでみてください。短編童話ですので読みやすいかと思います。
リューちゃん 	『浜村渚の計算ノート』青柳碧人 (2011) 「数学は義務教育に必要ない！」と義務教育から数学が排他された日本が舞台のお話。そんな政府に反発するために数学者のテロ組織とテロ組織に立ち向かう中学2年の数学大好きな女の子が織りなす数学ミステリ作品です。「数学なんて勉強しても将来使わないじゃん！」と疑問をもったあなたも、数学が大好きなあなたもワクワクする物語です♪数学の根幹をおもしろおかしく、謎解き要素を混ぜながら、時に感動的に表現している物語です。星槎中の図書室へ寄付してありますのでぜひ読んでみてください！

<p>しげぴー</p>  <p>RAYMOND QUENEAU レーモン・クノーコレクション collection 文体練習 松島 征 奥野実子 孫田敏夫 河田 孝</p>	<p>『文体練習』レーモン クノー(著) (1947)、松島 征 他(翻訳) (2012) 常日頃、我々は言葉を通して世界を理解しています。 持っている語彙や表現技法の数だけ異なる世界を表現できるという事です。 世界を『ヤバイ』や『すごい』だけで捉えているのは何だか寂しいですね。 今回紹介する本の内容は、同じ物語を99通りの異なる文体で書かれたものになります。 使う言葉が異なると、見える世界も変わってきます。 馴染み深い言葉の奥深さを、この本を通して改めて感じてみてほしいです。</p>
<p>ハイホー</p>  <p>ARで遊べる! 学べる! JAXAといっしょに月探査 監修: 宇宙航空研究開発機構(JAXA)</p>	<p>『ARで遊べる! 学べる! JAXAといっしょに月探査』ビービーメディア株式会社; JAXA 監修 (2020) 絵本から飛び出す宇宙空間・探査マシン! これまでの月探査から未来の月面基地まで丸わかり! スホで遊びながら学べる AR 絵本です。 本には文字や絵や立体、匂いや触り心地など様々な表現がありますが、この本はAR(Augmented Reality: 拡張現実)技術を取り入れており、科学博物館に行ったような体験ができる一冊です。宇宙に興味を持つきっかけにいかがでしょうか。 ※AR でするのでスマホを通して見ると、本の上に探査マシンなどあるように見えます。</p>
<p>カネゴン</p>  <p>金色のガッシュ!! 雷句誠</p>	<p>『金色のガッシュ!!』雷句誠 (2001-2008) あらすじ: 天才ゆへの孤独を抱える中学生、高嶺清麿。彼のもとに突然不思議な本と共にガッシュという名前の子供がやってくる。ガッシュは魔界からやって来た魔物の子で、千年に1度行われる魔界の王様を決める闘いの参加者だと言うが、はたして清麿のもとにやって来た理由とは、... ハラハラ・ドキドキ、笑いあり涙ありのバトルコメディ漫画です。 少し昔の作品ですが、それ故に既に完結していて、続きが気になる場合はドンドン読み進められます。</p>
<p>おそのさん</p>  <p>死ぬまでにしたいこと</p>	<p>『死ぬまでにしたいこと ホームレスになっても大逆転できる 非常識な人生と世界の歩き方』リョースケ (2021) 大好きな YouTuber の本です! 私と同年であることに親近感を持ち、長い間応援しています! 「BUCKET LIST ~死ぬまでにしたいこと~」をテーマに世界70ヶ国以上を飛び回り、人生を駆け抜けてる YouTuber の物語になります。『好きなことで生きてく』誰もが一度は考えたことがあることを困難を乗り越えながら、叶えていく姿が自分も行動をすればなにかを変えられるのではないかと思わせてくれる一冊となっています! 私もこの本をきっかけに死ぬまでにしたいことリストを挙げ、日々生活をしています。みんなの死ぬまでにしたいことはなんですか?</p>
<p>イシダさん</p>  <p>君たちはどう生きるか 吉野源三郎</p>	<p>『君たちはどう生きるか』吉野源三郎 (1937) 主人公コペル君の精神的成長に託して語り伝えようとしたものである。 人生いかに生きるべきかと問うとき、常にその問いが社会科学的認識とは何かという問題と切り離すことなく問われねばならぬというメッセージが込められている。 本書にはコペル君が生活の中で成長していくさま、彼がぶつかる出来事が自分にも起こるようなそんな緊張感を思いだすエピソードがある。自分自身の人生について考えるきっかけを与えてくれる本である。</p>

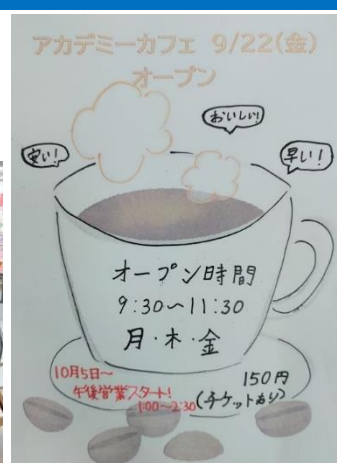
<p>アオヤギさん</p> 	<p>『52 ヘルツのクジラたち』町田 そのこ (2021)</p> <p>52 ヘルツのクジラとは、他のクジラが聞き取れない高い周波数で鳴く世界で一匹だけのクジラ。何も届かない、何も届けられない。そのためこの世で一番孤独だと言われている。読み進めていく度に胸が苦しくなる瞬間もあるかもしれないが、それでも読み終わった後は苦しいながらも希望が見える物語であるだろう。ストーリーとしては人間の感情にとことんフォーカスし、海や水を印象的に描いている。そのため主人公と52の生い立ち、それを取り巻く人々との関係がより強調されていた。主人公達が希望に満ちた世界で生きてゆき、魂の番に出会えて幸せになれればいいなと感じさせられる物語。</p>
<p>ハスティー</p> 	<p>『りんごかもしれない』ヨシタケシンスケ (2013)</p> <p>生活の中のありふれた出来事を、子どもの目線で、ユーモアたっぷりに表現する絵本です。イラストレーターの温かみのあるタッチも好きですし、想像力が掻き立てられるストーリーに、久しぶりにワクワクとページをめくる感動に出会えると思います。また、ときどき核心にふれるような鋭い指摘は、大人でもムムムと考えさせられてしまいます。無制限の子ども頃の思考力を思い出し、アカデミーの学びのヒントになるかも。</p>
<p>マリオ</p> 	<p>『人生を逆転する学校』宮澤保夫 (2011)</p> <p>星槎グループの創設者が、どういう思いで、どういう経緯で、SEISA アカデミーを含む今ある星槎の学びの場を創ってきたのかがわかる本です。私はずっと著者である宮澤先生と一緒にやってきた者でもあるので、それぞれのエピソードを読むたび懐かしくもあり、「もっと言えない裏もあったよな」などと思いだしています。ぜひ読んでいただき、「その時実際どうだったの？」などと質問してもらえると、同時代を生きた一人として、本に書けなかった、とっておきの話ができると思います。</p>

アカデミーカフェ開店！

現在 SEISA アカデミーでは、星槎中学校教職員に向けてアカデミー生が豆からその場で挽きドリップするコーヒーの販売を始めています。

教職員には好評で、すでに回数券購入の方も複数いらっしゃいます。すべてを取り仕切る0店長が全力で取り組んでいますので、ご来校の際にはご賞味あれ。

(星槎高校でも出張開店)



お知らせです SAAB 開催です

【体験期間について】

◎10月17日(火)~10月20日(金)の4日間は来年度入学希望者の体験期間となります。小学校6年生が2名体験予定です。緊張して登校してくると思いますので温かく迎えてあげてください。

【ハロウィン仮装大会について】

◎10月31日はハロウィン仮装大会を実施します。順位を決めるものではなく仮装してその日を過ごしてもらいます。ワンポイントでも全身仮装でも構いません。思い切ってなりたいものになってみる準備をしてきてください。もちろんスタッフも仮装します!!!

【SAABについて】

◎11月11日(土)開催のSAAB(SEISA Africa Asia Bridge 2023)に向けてアカデミー生もテーマに沿って参加します。準備しているのはアブシンバル神殿に関するものです。それぞれが、役割をもって準備するとともに、得意を活かす発表を行う予定です。

ちょっとだけ先の予定です

【保護者会】

今後の保護者会のお知らせ ※いずれも午前中で、10:00から開始します。

第3回12月9日(土)

第4回2月17日(土)

今月のクイズ (都道府県第二弾)

右の図は、とある都道府県を回転させたものです。さてこれはどこでしょうか。一番に正解できた人と答えは次号で発表しますが、わかった人は必ずメールで解答してください。メール送信先は academy@seisa.ed.jp です。結果をフェアに判定するため、口頭での回答は無効です。メール回答のみ有効ですのでよろしくお願いします。

2問あるので注意してくださいね。面積は違いますので注意です。

先月のクイズの正解は、A:神奈川県 B:モリシーのふるさと福岡県でした。最速正解 No.1 は越智一稀君でした。公開9/11 正解解答受信9/13 15:55

Q:A



Q:B



編集後記

暦の上では、10月は神無月《かんなづき》で冬の始まりです。思い出すと「まあ、そうはいつでも今まさに秋で冬はちと先だな」と毎年いっていた気がしますが、いやいや、今年は長く厳しい夏の後には秋をすっ飛ばしてあつという間に冬になりそうですね。

神無月には、全国にいる八百万《やおよろず》の神々が年に一度出雲《いづも》に集まって、向こう1年のあらゆる縁を結び話し合いをするのだそうです。セレンディピティ(偶然の出会い)もデスティニー(運命)なのかもしれませんね。私たちが偶然だと思ったことも、実は必然なのかもしれません。アカデミーでこれから起こっていくことも、きっと素敵な必然の出会いに違いないのでしょう。

出雲大社が「縁結びの神様」なのは先の話の通りなるほどなのですが、神が集まる出雲では「神在月」、その他の地域は留守にするので「神無月」というほぼ通説になっているような俗説もあります。国をつくるのに大活躍した大国主大神《おおくにぬしのおおかみ》やそのボスである天照大御神《あまてらすのおおかみ》などは読めるといいですね。ちなみに天照は女神です。(YM)